

方に年金として支給しているものです。

問 負担金補助及び交付金で、社会福祉協議会負担金500万減額の理由は。

答 減額の主な要因は、社会福祉協議会の職員が退職したことによるものです。

高齢者支援課所管分

特に質疑・意見はありませんでした。

市民環境課所管分

問 公害対策費の不法投棄物処理費負担金の内容は。

答 不法投棄物の処理は、基本的には土地管理者の方にお願ひしています。ボランテアの方々、建設業協会の方々等にお願ひし、片づける場合もあり、廃タイヤ等の処分費用が掛かりますので、その分の予算です。

問 RDFについては、燃料代がかなりのウェイトを占めていると思うが、生ごみの分別方法等は検討しているのか。

答 生ごみの水分除

去のために生ごみ処理機の普及を検討しています。現在2万円を助成しています。

問 外国人登録が始まった場合、登録後に住民税等の課税もあるのか。

答 税金関係にしましては、はっきりとしたことは申せませんが、国の制度の改正により、外国人に対しては、より良いサービスを提供していくからには、それ相応の負担も発生してくると考えられます。

以上のような審議を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

議案第39号 平成24年度阿蘇市国民健康保険阿蘇中央病院事業会計予算について

問 病院建設事業費だが、これで全てと理解して良いのか。

答 現段階では、全てを網羅しているつもりですが、新規事業で病理診断機器等の追加

もありえますので、追加補正もあり得ます。

問 16列CTリース料は昨年比200万円ほど減額になっている。カーテン・タイルカーペット類のリース料を減らしてもいいのでは。

答 当然、経費について削減できるものは、削減するということを基本に考えています。入札による最低価格業者と更なる値引き交渉もしており、経費削減に努めております。

問 医師・看護師の人材確保計画、今年度中の増員とか考えているのか。

答 医師については24年4月から1名内科医師が増員になります。看護師につきましては年4回募集をかけたかと思っております。

問 阿蘇山上救急看護業務は、年中無休なのか、その体制は。

答 2名体制で、365日配置しています。看護師の医療行為内容は、

答 火山ガスで気分の悪くなられた方に酸素吸入、怪我された方

の処置等が殆どですが、救急車を必要とするような場合は、病院より医師が救急車に同乗し、山上現場に行くこともあります。

以上のような審議を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

議案第40号 財産の無償譲渡について

問 民営化保育園の耐用年数は。また後どのくらいもつのか。

答 内牧保育園、黒川保育園については、耐用年数が47年で、それぞれ31年、32年経過しています。宮地保育園については、耐用年数を経過しており、民営化後5年以内の建て替えを計画しています。

問 保育園の移転の場合の土地建物の取得は、どちらがするのか。民間でする場合の補助率は。

答 市が建て替える行なう場合は、全額市の負担となり、民間の場合は国からの補助が2

分の1、市が4分の1、残り4分の1が民間の負担になります。

問 民間が移転先を決定できるのか。

答 建て替えについては、市からの補助もありませんので、市との協議が必要になります。

以上のような審議を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。



建て替えを予定されている宮地保育園

経済建設常任委員会報告



今期3月定例会において経済建設常任委員会に付託されました案件は6件であります。

議案第22号 阿蘇市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について

問 先般の専決処分報告・市営住宅に係る建物明け渡し等請求訴訟の件、被告が62ヶ月間も使用料を滞納した理由は何か。

答 自宅訪問等を行ってきた記録が残っていますが、平成19年12月に水道代を支払ったのを最後に本人が行方不明となり、今日に至っている状況です。今回、裁判で勝訴いたしましたので、今回の債権について10年間は時効になりません。居所が分かり次第、請求していきたいと思えます。

本案は他に質疑、意見もなく原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

議案第27号 平成24年度阿蘇市一般会計予算について

問 毎年、一般会計から下水道会計に3億円くらいが繰出されていると聞いているが。

答 下水道に要する

経費は自己財源が足りないもので、一般会計からの繰出金が3億円以内に収まるよう事業を進めています。

問 本年度の事業はどの辺りをされるのか。

答 本年度は、処理場の改築工事・管の長寿命化更新事業・下水道の計画エリア整備、以上の3事業を予定しており、特に、処理場は23年と24年の2ヶ年で国の承認を得ていることから、処理場を最優先でやらなくてはなりません。また、昨年

の大震災後、国からは耐震対策を重視して実施するように指示されていますので、管の長寿命化事業を次の優先順位としています。面整備については、国の

予算措置次第ですが、許される財源の範囲内で進めますので、今年度に面整備をする所は、

22年度に着手した元黒川地区の継続分を整備したいと考えています。それ以上に予算を付けることは難しいと思いますが、中央病院建設予定地の近隣周辺整備をその次の優先順位にしたいと考えています。

建設課所管分

問 道路新設改良費・委託料の2318万円の内、幹線支線の測量設計委託料はこの分か。

答 八幡園から中通行くところ。現状の幅員で、幹線道路へ取り付けます。

問 水力発電施設周辺地域整備費・工事請負費の450万円は、事業対象地区はどの辺りになるのか。

答 以前から車庫地区の工事をやっており、今年も車庫の公民館前を行うものです。

問 道路新設改良費・工事請負費の1億9656万円について、詳細な説明を求めます。

答 今のところは17路線を計画していま

問 河川事業費・工事請負費の4950万円について、詳細な説明を求めます。

答 河川改修工事は古閑川、他5ヶ所程度を計画しています。また、河川掘削工事は、随時、土砂がたまった所を行ないます。

意見 他の部署の事業費予算は事業目的が先で予算が組まれているが、建設課の場合は予算枠が先にあって、予算額に合わせて配分していく感がある。その理由を説明してもらいたい。

答 担当課としては予算要求時にはそれ以上の要求をしますが、査定により削減されますので、予算配分後に継続事業を主に配分しています。

問 住宅建設費・工事請負費の850万円について、老朽住宅解体工事は九門と池尻の2戸分という説明を受けたが、例えば古神住宅は建物9戸ほど残っていて、周りは解体・整地され、いかにも早期立ち退きを催促され

ているように見える。入居者が移転されない理由と、随時取り壊しをする理由は何か。それから、池尻住宅は全部解体され整地もされているが、跡地利用はどのように考えているのか。

答 古神団地は昭和30年頃の木造住宅で、地震等の災害があった場合は市としての管理責任を問われることから、私たちが訪問をして安全性の面からも説得していますが、高齢の方が多く、引っ越したくないというのが大前提にあります。次に、取り壊しの件は、木造で人が住まなくなると台風で屋根が倒壊したりします。また防犯上

のことから、取り壊さないといけないので整地しています。古神団地については入居者がおられますので、壊した後は砂利などを敷いて安全面の気配りをしています。次に、跡地利用についてですが、今後は池尻団地に4棟を建て、その後、古神団地に新たな市営